

一 般 質 問

(4面～6面) 2月27日、28日、3月1日、2日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。二次元コードをスマートフォン等で読み取ると、YouTubeでご覧いただくことができます。

会派の略称

(自民党・信頼)	自由民主党・信頼の小金井	(こがおい)	小金井をおもしろくする会
(みらい)	みらいのこがねい	(市民会議)	こがねい市民会議
(子どもの権利)	子どもの権利を守る会	(生活者ネット)	生活者ネットワーク
(日本共産党)	日本共産党小金井市議員団	(緑・つながる)	緑・つながる小金井
(公明党)	小金井市議会公明党		

かつてオレオレ詐欺被害額 日本一小金井市

吹春やすたか (自民党・信頼)



狛江市で強盗殺人事件が発生した。事件に関係した組織員は次々と逮捕されているが、同様の事件では家にある電話機を巧妙に使用して犯罪を重ねていた傾向があった。市内の年配の方だけで暮らす方達は不安な気持ちを抱えている。「特殊詐欺」は16年ほど前に全国に拡がり、かつては「オレオレ詐欺」の名称で世間を騒がせ、小金井市は複数年、被害額日本一だった事がある。狛江市は事件の後、防犯カメラを含む防犯用品の設置等への費用補助を決めた。小金井市も検討を要望する。(ア)施政方針に防犯に



市で貸与している自動通話録音機

ついて記載がないのは何故か。(イ)市の取って来た施策と今後の展開はかがが。市長 (ア)施政方針に記載がなかったことについては大変申し訳ない。部長 (イ)防犯カメラは犯罪抑止の有効な対策として認識している。地域の安全・安心に繋がる取組を行ってまいりたい。



市長及び市職員の憲法尊重擁護義務について

高木章成 (子どもの権利)



①(ア)憲法第99条に基づく市長の憲法尊重擁護義務について市政運営に反映していくか。(イ)市長は現行憲法についてどのように評価されておられるのか。市長 (ア)私自身、現憲法を尊重する立場。憲法、法令、条例に基づいて事務を執行している。(イ)現憲法を尊重し変える必要はない。②(ア)白井市長は議員時代は廃園条例の専決処分等の違法性を指摘してきたが、現在の判断とその根拠を伺う。(イ)適法か違法か何らかの結論や確証をお持ちか。市長 (ア)現在係争中で答弁は差し控えたい。(イ)持っ



ていない。③保育事業会社が経営する施設の補助金不正受給や暴言・虐待など不祥事案が明らかになった。コスモズの理事長の佐野浩氏は、元小金井市議で、1998年に私が提出した陳情をきっかけに補助金還流の百条調査が実施された。(ア)25年前の百条調査がなぜ再発防止にいかされなかったのか。(イ)再発防止の取組は。部長 (ア)補助事業者に対する実態調査、改善指導、虚偽の申請に対し返還指導。市長 (イ)不当利得の加算金利等の引き上げを検討。その他、障害者雇用推進と優先調達について質問しました。

高齢者施策の充実／名勝 小金井桜の復活に向けて

村山ひでき (みらい)



①高齢者が健康長寿で住み続けられるために。(ア)自動通話録音機を町会、自治会、敬老会等に入室する特典として配布しないか。(イ)運転免許返納者にCOCOPAS乗車の優遇措置を。(ウ)親子が近居・同居できる支援を。(エ)買物困難対策として高齢者等見守り協定締結団体に負担にならない範囲で移動販売等の協力を。(オ)遺品整理(引越し等も含む)の一時的多量ごみについて有料の収集業者に基準を設けて市民に紹介しないか。部長 (ア)貸与手続や補助金活用のため課題がある。(イ)再編事業で高齢者割引制

度を設け65歳以上は100円で利用可とした。(ウ)住宅マスタープランに沿った取組を実施していく。(エ)採算が取れず事業として難しいとの声もあり研究したい。(オ)単独でごみ処理施設を所有していない本市では困難。②来年12月9日に国の名勝指定100周年を迎える小金井桜。(ア)都立農業高校との連携協定で苗木の提供と補植を担っていただけなのか。(イ)名勝指定100周年記念事業実行委員会が開催されたが、実行委員の市民公募や一日ボランティア等の具体化を。部長 (ア)高校の意向も踏まえ年度ごとに調整し進めたい。(イ)実行委員会を検討する。



終活のサポートを／不祥事後の行政執行体制の改善は

五十嵐京子 (自民党・信頼)



①身寄りがなく経済的に困窮して亡くなり、行政が葬祭費を負担する例が増え、東京都でも17億円以上の費用がかかっているという。終活サポート事業を始めないか。(ア)先進例では事前登録で葬儀、納骨や家財の処分まで行う事業を始めた市もある。小金井市での現状は。(イ)市のサービスは窓口が分散しており、今回の提案の目的が市民に届くか疑問である。サービスの組立と周知を検討してほしい。部長 (ア)見守りの充実、古い支度相談、安心生活サポート事業、居住支援、権利擁護センター、福祉総合



相談窓口等で実施している。(イ)研究したい。②不祥事が続き、事務執行上の単純ミスも多い。なくすための努力を。(ア)SDカード等を紛失したケースの場合、各課の共有化は図っているか。(イ)手当の過払いのような、システム化等技術推進で解決するものもあるのでは。ミスをDX推進につなげるための各課からの意見聴取を。(ウ)繰り返し(ア)課長に再発防止策を説明、職員に危機管理の適正な実施を注意喚起した。(イ)ご意見を踏まえDXを推進したい。(ウ)コンプライアンスの取組は粘り強く継続して行うものと考えてる。

グローバル人材育成を／自治体DX以前の対応

小林正樹 (公明党)



①国際社会を生きる子どもたちは英語で話す力が求められる。(ア)東京グローバルゲートウェイの全校での活用を。(イ)A・L・Tを活用したグローバルコミュニケーションセンターの開催を。(ウ)全校で地域未来塾をいかした英語に触れる環境を。部長 (ア)活用が進められるよう努める。(イ)都の新たな新たなプログラムも含めて積極的な活用を促したい。(ウ)新年度から全小・中学校で地域学校協働活動を実施する。関係者と実施に向けて調整したい。教育長 (ア)ご指摘のような未来を自分らしく生きる力

を身に付けるには、授業はもちろん、それ以外の多様な場が大切。小金井市ではそのような場は創出できる地域力があると考える。②自治体DX以外にも必要な改革は随時進めるべきである。(ア)仕事に誇りを持つために職員に個人毎のメールアドレス付与を。(イ)セキュリティやコストの観点からインターネットアクセスへの切り替え等の検討を。(ウ)職員の名刺をシタイプロモーションの要素を取り入れたカラー名刺に。部長 (ア)10月に付与する。(イ)調査を行い、費用対効果から総合的に検討する。市長 (ウ)効果は認識している。前向きに考えたい。



武蔵小金井駅北口再開発と喫煙所について

遠藤百合子 (自民党・信頼)



①かつての都市再開発計画は約8千600㎡で計画されていたが、一旦キャンセルされ新たに縮小した地区での再開発計画が検討され始めている。(ア)北口再生協議会を含めた今までの動きと現在の状況について。(イ)ムサコ通りのにぎわい創出について。(ウ)今回計画中の再開発地区内での喫煙所設置を。部長 (ア)一度は準備組合が解散されたが、その後、街区の東側で再度準備組合が結成され検討が進められている。北口再生協議会は今年度2回開催され、再開発の準備組合にも参加している。(イ)道路管理課でム



サコ通りの無電柱化を進め、にぎわいの創出について北口再生協議会の方々と取組を進めていく。市長 (ウ)分煙対策をしつつ、健康に留意する環境を作りつつ、買うんだったら小金井市で買ってくださいという宣伝もつけるとたばこの歳入も増えるという整理と、それに伴う色々な調整が必要である。②成人年齢が18歳に引き下げられたが、対応策は。部長 (ア)学習指導要領に基づき消費者教育を実施。消費者スクールの充実を図っていく。その他、子ども家庭庁創設での伴走型支援について質問しました。

喫煙対策など武蔵小金井駅北口まちづくりを問う

岸田正義 (みらい)



多摩地域の中央線沿線で駅前公衆喫煙所がないのは実質小金井市だけで、北口商店街入口の喫煙所の課題は受動喫煙防止に対する市の方針も施策もないことが問題の本質。(ア)環境部から健康課に協議したか。(イ)健康課は課題を把握しているか。(ウ)受動喫煙防止における庁内協議を令和元年5月以降開催していない理由を。(エ)再開発の際にどれだけの分煙対策が必要か見定めるテストケースとしてまちづくりの観点でも考えるべき。市長は現状を適切と考えるか。(ウ)課題を認識しながらも何の調整も協議もなか

った縦割り行政の弊害。総合調整権を持つ市長が早急に状況改善を図るべき。部長 (ア)質問の内容の協議は開催していない。(イ)課題は把握しているが、健康課は禁煙を促す役割を担うべき。(ウ)条例の庁内周知が進み、受動喫煙対策が進んだため。(エ)準備組合に伝え、検討課題とする。市長 (オ)受動喫煙の観点から適切とは思えない。(ウ)喫煙所の状況改善を早急に図るという認識であり、受動喫煙防止とまちづくりの観点で総合調整を図りたい。その他、未利用地への自転車駐車場の暫定設置や無電柱化の推進を訴えました。



会議録が早くご覧になれるよう、未定稿(校正中)を公開しています。

<http://www.city.koganei.tokyo.dbsr.jp/>

